

# 環境学習 みえ

2008  
秋号(通巻34号)

## 特集

## エコサイクリングで 身近な自然を さがそう!

特集 エコサイクリングで身近な自然をさがそう!  
がんばっています!こどもエコクラブ  
環境学習情報センターニュース

・Mieこどもエコフェア ・今月の企画展示 ・講座のご案内 ほか

2008年10月発行 発行/三重県環境学習情報センター  
四日市市桜町3690-1



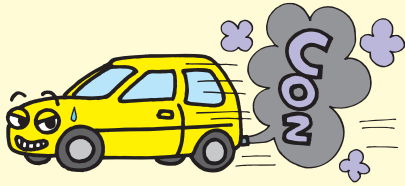
# エコサイクリングってなに？

「エコサイクリング」は、自然にやさしい自転車を使って、「地球温暖化ストップにつなげよう」という考えから生まれたんだよ。



## 車より

ずいぶんたくさんのCO<sub>2</sub>がへらせるんだ！



車と自転車の  
ちがいは？



自転車のゆっくりとしたスピードで景色を見てみると、また新たな発見があるよ。

自然をじっくりと観察して深く知ることは、地球生まれのみんなでチカラを合わせて「やさしい未来」を作る、はじめの一歩になるかもしれないね。



## 準備

じゅんび

しっかりと用意しておきたいグッズをご紹介します！



家から自転車はちょっと...

そんなあなたは



## カーサイクリング

車で目的地まで来て、自転車を楽しむスタイルです。車のトランク、車室、専用サイクルキャリアを利用。これで帰りも安心だね！



熱中症・さむさ対策もしっかりしてね。

**準備OK! それでは自転車で自然観察に出発だ!**



# 秋の自然の変化を体感しよう

## 紅葉する木を探してみよう!



木の葉からみる地球温暖化

センター周辺で見つけられる木だよ!



コハウチワカエデ



ナンキンハゼ



アカメガシワ



ハゼノキの仲間



ウリカエデ



コナラ

## 紅葉がおそくなっている原因は「地球温暖化」?

なぜ?

紅葉がおそくなってきている理由

100年前と比べて夏の平均気温が0.8℃の割合で上がっている。これは、二酸化炭素などが増えることによる「地球温暖化」の影響ではないか、とされているんだ。紅葉がおそくなってきているのはこの気温の上昇が原因になっている、という説が有力なんだよ。



いつ?

例年の紅葉の見ごろ

鈴鹿山脈では、色づき始めが10月上旬で、最もキレイな時期が10月中旬～11月中旬。今年はどうだろう?



御在所岳(ございしょだけ)の紅葉もおすすめだよ。特別天然記念物のニホンカモシカがいるくらい自然豊かな山なんだ。





# 自然の中で同じ色をさがしてみよう

身近な「色」から自然のフシギを知ろう。

自然の中から同じ色を見つけてみよう。

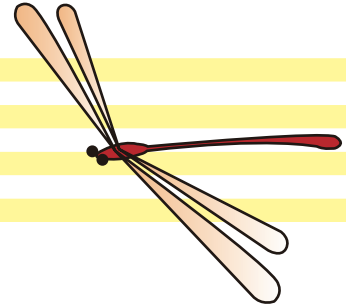
▶ 例えば赤色なら…



▶ 紅葉する葉っぱも



▶ トンボも同じ色！



## ツマベニチョウの保護色(ほごしょく)は、身を守るためにある。

生き物の色には、きちんとした理由があるんだ。例えばチョウの幼虫は、葉っぱの色と同じような緑色なんだよ。これは、「保護色」と言われていて、外敵から身を守るために長い年月をかけて身につけたオドロキの方法なんだ。



ツマベニチョウの幼虫

**警戒色(けいかいしょく)は、敵をおどろかすためにある。**



ツマベニチョウの成虫

ツマベニチョウの幼虫のおなかにあるオレンジ色は、葉っぱの上ではとても目立つ色だよ。これは、外敵から身を守る保護色とは正反対で、近づいてくる外敵をおどろかすための警戒色と言われているんだよ。

エコサイクリングなら、景色の色をゆっくり見ながら、自然の奥深さを学べるね。

赤

青

を自然の中でさがして  
”色の意味”を考えてみよう!





# 自然が教えてくれたこと

紅葉の始まりがおそくなっている。  
セミが10月まで鳴いている年もある。  
霜柱をあまり見なくなっている。



そんな「自然の変化」に気づいていたかな？自転車で乗ってじっくりと自然を観察してみると、もっと身近に環境問題を感じることができるかもしれない。インターネットもたくさんのことを教えてくれるけど、自然から教わることもたくさんあるんだね。

キミは、自然からのメッセージが聞こえるかな？

## センター周辺でエコサイクリングしてみる!? サイクリングモデルコース

全長：約8km 時間：約45分



## 自分の家のまわりでオリジナルのサイクリング・コースをさがしてみよう。

たとえば、今回注目した”色”で街の木を見ると、赤色に色づく紅葉だけではなく、黄・茶・オレンジに色づく紅葉(黄葉)も見つけられるはず。こうやって身近なところから自然を観察して、環境問題を私たちの問題として考えてみよう。



がんばっています!

# こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～



## 中原幼稚園なかはらっ子(松阪市)

・会員数50人 ・サポーター数6人 ・クラブの構成 松阪市立中原幼稚園園児(保護者と共に)  
・代表サポーターの佐々木先生に聞きました。



### いつどのようにできたのですか?

2007年の6月の環境デーに、県環境学習情報センター吉田さんよりエコソングを教えていただきながらエコ学習をしたのがきっかけです。以前からゴミを減らし、分別をしてゴミの再利用の指導をしてきました。2年前のこと、「家庭でゴミが多く出るのは台所、食事の残り物がゴミになる。残さず食べてゴミを減らそう・・・」と話していた時一人の男児が「それはゴミじゃないよ」と・・・その子の家では生ゴミ処理機を使用し堆肥として再利用していたのです。子どもの周りにいる大人が「地球にやさしいこと」とは何かを考え、自分にできることをする。その姿を子どもに見せていくことの大切さを感じ、保護者と共に取り組みを進めていくことになりました。

### どのような活動をしていますか?

■リサイクルを「ゴミの変身」としゴミの再利用をしています。**幼稚園の分別ゴミ箱設置** ——園児のおじいちゃん手作り、中身が見えるかわいい分別ゴミ箱です。給食の牛乳パックは切り開いて、洗って、乾かして入れます。**新聞紙・雑誌・アルミ缶・ペットボトルのふた・牛乳パック等の資源ごみ回収** ——保護者が登園時に持参して幼稚園の収集庫へ子どもと共に入れます。**空き箱製作** ——牛乳パック、空き箱、カップ、広告紙等を使って遊びに必要なものをつくります。包装紙を折り紙にして遊びます。■朝顔のグリーンカーテン——先生との朝の出会いの場であるテラスや部屋が涼しく快適です。枯れた花は、色水あそびに使います。■レジ袋は使いません——汚れた着替えを入れて持ち帰る袋は、レジ袋ではなく繰り返し使える袋を準備しています。■簡単布袋の活用——何でも手に入る便利な世の中ですが、手作りの良さを見直し繰り返し使うことから、親のぬくもりや愛されていることを感じてほしいと思います。

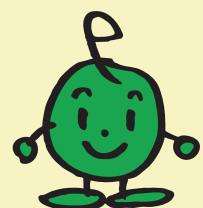
### どのようなことを子どもに伝えたいですか?

幼稚園のエコ教育は、周りの環境を整え小さいうちから気づかせていく指導はもちろんです。周りの大人の影響を受けて身につけていくことが何よりも大きいこの時期には、保護者と共に取り組みを進めていかなければならないと思います。エコ教育は、道徳教育でもあると思います。・みんなで決められたルールを守ること。・仲間を大切にすること。・生き物を大切にすること。・公共物を大切にすること。すべて相通ずるものがあるのではないかと思います、目の前の子どもたちとかかわっています。幼稚園教育は、人づくり。それにぴったりのエコ教育です。子どもたちには、五感を使って元気に遊ぶ中で「地球にやさしいこと=人にやさしいこと」を学んでほしいと思います。



## こどもエコクラブとは

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでもこどもエコクラブとして登録して活動を始めることができます。(入会費・登録費は無料です) ※詳しくは環境学習情報センターまで



こどもエコクラブイメージキャラクター  
エコまる

# 環境学習情報センターニュース

## 「Mie子どもエコフェア」大盛況でした

7月20日・21日の両日、Mie子どもエコフェアを開催しました。梅雨明けして暑さが厳しいなか、10時の開会にはたくさんの方が来場されました。「貝殻でキラキラフォトスタンドづくり」、「建築端材でミニベンチをつくろう」のコーナーには開催時間前から行列ができる盛況ぶりで、参加者総数も昨年を上回る2600人でした。「チャレンジ! 昔の火おこし体験」「自転車発電」など、体験することで環境を考えるもの、「下水道のおもしろ歴史教室とミクロの世界」のように学習型のものなど、いろいろな角度から環境を考える機会になったと思います。今年度はリユースの観点からフリーマーケットも開催しました。また、地産地消でフードマイレージを減らす食のエコもテーマとしました。パーク&ライドの実践としてシャトルバスも運行して計450人の方が利用され、環境活動を楽しく体験できた二日間でした。



## 今月の企画展示 6月～8月の展示



### 6月 鈴鹿市環境部 環境政策課

鈴鹿市では、平成16年度から18年度の3年間、市内の動植物・昆虫などを調査し、その調査結果を「鈴鹿市の自然—鈴鹿市自然環境調査報告書—」として発刊しました。専門の調査員約70名を中心に、多数の市民の方々とともに、なんと市内から約7700種類の動植物が確認されました。その中から「鈴鹿市の昆虫」として、鼓ヶ浦海岸で採取された甲虫類の標本と市内で確認された珍しい昆虫の写真などを展示していただきました。子どもたちにとっては、夏休みの自由研究のヒントにつながったのではないのでしょうか?大人・子どもを問わず興味深い展示になりました。



### 7月 松名瀬干潟ウォッチング

松名瀬干潟は、三重県松阪市の櫛田川河口に広がる広大な干潟です。三重県でも最大級の干潟で、たくさんの植物や動物が生息しています。櫛田川から流下する多量の砂が、堆積し干潟を作っています。干潟は水質浄化能力が高く1ha(ヘクタール)で1万人の排水をきれいにするとされる天然の浄化装置なのです。「絶滅危惧種」とされる「ハマボウ」と言う植物や干潟に生息する動物たちをチラシやパネルで紹介したり松名瀬干潟ウォッチングの活動を紹介しました。



### 8月 第4管区海上保安本部

夏の暑い日には海水浴に行く人も多いと思います。そんなきれいな海をいつも守ってくださるのが「海上保安庁」ですが、第4管区海上保安本部は伊勢湾周辺が担当です。海がよごれると困ったことがたくさん起こります。ゴミを海鳥や魚が食べてしまったり船のスクリューにロープが絡まって海で働くひとの邪魔になります。また、私たちが出す生活排水も、海を汚す大きな原因のひとつです。みんなが気持ちよく遊んだり、働いたりできるような「きれいな青い海」を残すためにはどうしていったらいいのか?を考えるきっかけとなる展示になりました。

## 環境学習情報センターへようこそ&訪問しました

### 環境学習情報センターに来館してくれた小学校・中学校(6月～8月)

四日市市立大池中学校、四日市市立富洲原小学校、四日市市立中央小学校、四日市市立八郷西小学校、四日市市立港中学校、鈴鹿市立愛宕小学校、鈴鹿市立庄野小学校、鈴鹿市立河曲小学校、鈴鹿市立椿小学校

### 環境学習情報センターが訪問した小学校・中学校(6月～8月)

津市立八ッ山小学校、いなべ市立十社小学校、いなべ市立山郷小学校、鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校、尾鷲市立賀田小学校、伊勢市立進修小学校、四日市市立富洲原小学校、津市立高宮小学校、熊野市立飛鳥小学校、熊野市立日進小学校、いなべ市立東藤原小学校、四日市市立山手小学校、津市立桃園小学校、熊野市立小阪小学校、熊野市立五郷小学校

三重県環境学習情報センターでは社会見学・環境学習体験教室の受入を行っています。

■環境学習情報センター主催講座を開催しています。(平成20年度の予定)

※都合により変更になる場合もあります。

詳細はお問い合わせください。

講座名	開催日	開催場所	申込締切	内容
インタープリター研修 「竹の文化に学ぶ」	11/15(土)	吉兆窯 (玉城町)	10/29(水)	・竹林での体験活動 ・竹と人との関わりについてのお話を聞きます。
環境学習指導者養成実践講座 「アクティビティ体験コース」	12/13(土)・ 20(土)	三重県総合文化 センター セミナー室A	11/26(水)	環境学習のアクティビティを体験し、使い方を学びます。2日間コース。
環境学習指導者養成実践講座 「ファシリテーター養成コース」	平成21年 1/11(日)・ 18(日)・25(日)	三重県庁 講堂	12/21(日)	環境学習のファシリテーターとして活躍できる方を養成します。3日間コース。
地球温暖化防止講座	平成21年 2/14(土)・ 21(土)・28(土)	未定	平成21年 2/4(水)	地球温暖化防止のために、身近なところから活動していただく指導者の養成講座です。3日間コース。
プロジェクト・ワイルド・ エデュケーター養成講習会	11/22(土)	白山総合 文化センター	10/27(月)	動物を中心とした環境学習の指導者を養成します。
こども環境講座	12/14(日)	環境学習 情報センター	11/30(日)	自然の材料を使ってリースを作ります。こどもと保護者対象。

■環境講座のご案内

三重県環境学習情報センターでは、各種講座を開催いたします。学校の授業、市民団体の学習会、公民館、企業の環境学習にお役立て下さい。各講座ともセンターでの開催、各地に出前での開催が可能です。講座内容につきましては、ご希望に合わせ相談させていただきます。お気軽にご連絡ください。

※原則として、希望日の1カ月前までにご連絡ください。出前講座については使用する消耗品のご準備をお願いしています。

講座の例	内容	対象
水質チェック教室	バックテストで水のCODを調べます。	小学校中学年以上
大気調査教室	簡易測定カプセルで採集した二酸化窒素の量を調べます。	小学校高学年以上
森林教室	森林の役割について考えます。	小学校中学年以上
自然体験教室	自然観察、バードウォッチング、水生生物調査など。	小学校中学年以上
エコ・クッキング	省資源、省エネルギーなどを考えながら調理を行います。	小学校中学年以上
ごみ・リサイクル講座	家庭でできるごみゼロ、3Rの実践。	小学生以上
買い物ゲーム	模擬的な買い物を通じて、ごみを減らす方法を考えます。	小学校中学年以上
環境にやさしい消費者講座	グリーン購入を通じた環境への取り組みを考えます。	小学校高学年以上
エコソング「うたおう&おどろろ」	地球温暖化防止やリサイクルについて歌と踊りで学びます。	幼児・小学校低学年
地球温暖化防止と省エネルギー講座	地球温暖化防止と資源枯渇の問題から、省エネルギーの実践を考えます。	小学校高学年以上

お申し込み・お問い合わせ 三重県環境学習情報センター

〒512-1211 三重県四日市市桜町3690-1  
(鈴鹿山麓リサーチパーク内)

Tel ▶ (059) 329-2000

Fax ▶ (059) 329-2909

Mail ▶ info@eco-mie.com

ホームページ ▶ http://www.eco-mie.com

開館日 ▶ 1月4日～12月28日まで

(12月29日～1月3日まで休館)

開館時間 ▶ 午前9時～午後5時30分

入館料 ▶ 無料

近鉄菟野駅から  
車で10分、  
東名阪四日市I.C.  
鈴鹿I.C.から  
車で15分

